

ニッセンケン分室「思いつきラボ」No. 101

## 蓄光を使って 光るボタンを作成しよう・・・



思いつきラボ 祝 101号・・・前回の原稿が100号だったのですが数か月前から周りから「もうすぐ100回目ですね」と言われつつ・・・肝心の時に忘れてしまいました。筆者は何月何日号という意識は持っているのですが第何回とは考えていないので区切りの原稿も忘れてしまいました。いずれにせよ100回まで続けてこられたのは読んでいただける方がいらっしゃるからと感謝しております。・・・という型通りのご挨拶で皆様にゴマをすったところで記念すべき101回のテーマは大阪事業所のメンバーによる自由研究のレポートになります。今回も原稿まで用意してくれました。

### UV レジンで蓄光ボタン作成体験

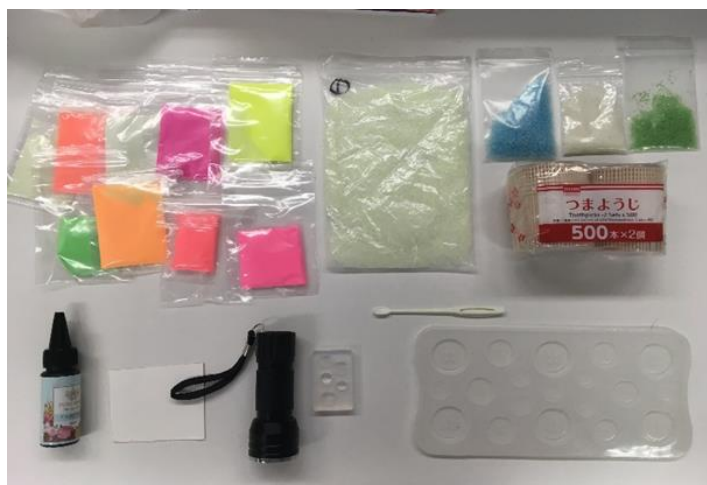
蓄光とは、光などを蓄えて、光照射を止めても発光する物質のことをいいます。地震や台風等の災害時に発生する停電によるブラックアウトに際し、電源を必要とせずに発光する「蓄光」は非常に有効な手段であると考えられ、広域避難所や津波避難所等の表示には蓄光がすでに採用されています。その他にも近年ではキーホルダー、アクセサリー、マニキュア等のファッションにも使用されるようになりました。

そこで今回はより身近に蓄光を楽しんでもらおうと思い、思いつきラボ 第54回に掲載した蓄光プリザーブドフラワーアレンジメント体験に引き続き、第2回 UV レジンで蓄光ボタンを作成する体験レポートにしました。

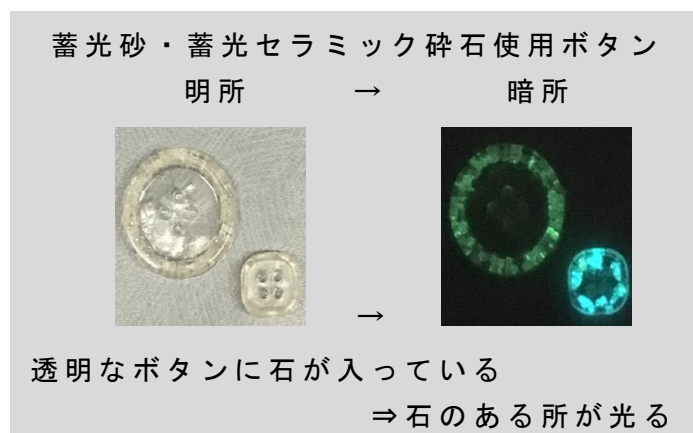
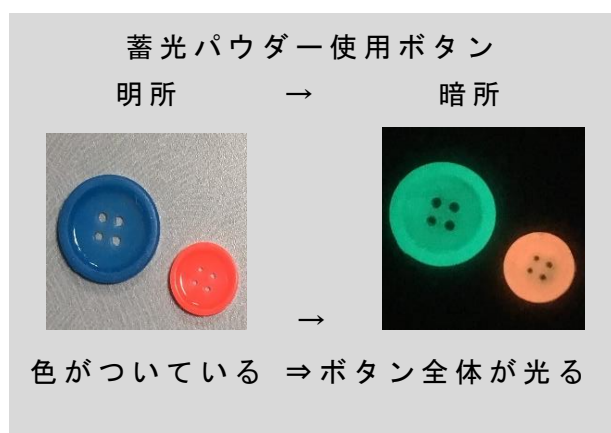
それでは自由研究スタート！！！！

#### 用意するもの

UV レジン (ハードタイプ)  
UV ライト  
ボタン型  
つまようじ  
スプーン  
牛乳パック  
蓄光パウダー  
蓄光砂  
蓄光セラミック砕石



## 完成例



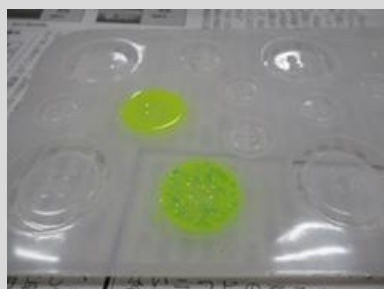
## 作り方

## 蓄光パウダーを混ぜる場合

- ① UV レジンと蓄光パウダーを好みの色の濃さになるまでつまようじで混ぜる。



- ② ①をボタン型に入れ、UV ライト硬化させる。



- ③ 固まったら型から取り出し、上側から UV ライトを当てて完成!!!!



## 蓄光砂・蓄光セラミック碎石を混ぜる場合

- ① UV レジンをボタン型の半分くらいまで入れムラが出ない様につまようじでならず。
- ② 蓄光砂・蓄光セラミック碎石を好みの量・場所に入れる。
- ③ UV ライトで②を硬化させる
- ④ ボタン型の残り半分に UV レジンを入れ、
  - ① 同様ムラが出ない様につまようじでならず。
  - ※ボタンの穴がなくなってしまうように注意!!!!
- ⑤ UV ライトで④を硬化させる
- ⑥ 固まったら型から取り出し、上側から UV ライトを当てて完成!!!!

蓄光パウダーと蓄光砂・蓄光セラミック碎石を両方使うなどアレンジを加えてみても OK です!(^^)!

完成したボタンをシャツに縫い付けていきます。

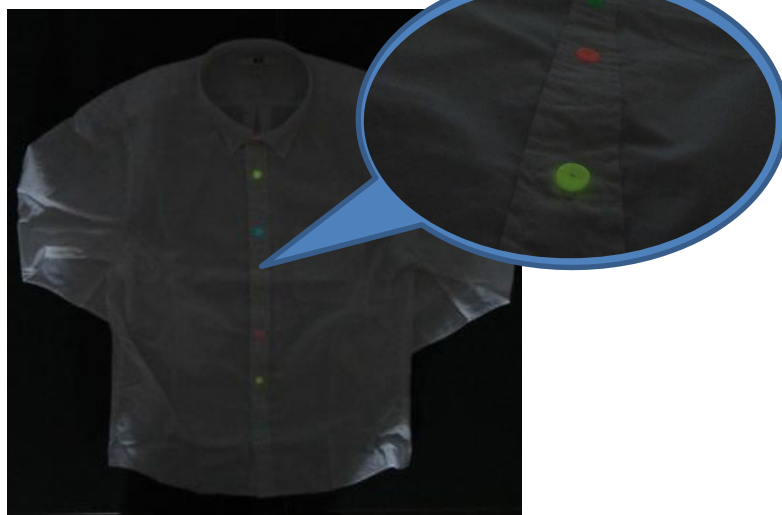


縫製前

縫製後(明)



縫製後(暗)



これでオリジナルの蓄光ボタンシャツが完成しました!!

みなさんも是非日常生活に蓄光アイテムを取り入れてはいかがでしょうか。

今回のボタン作成は、UV レジンをういたため、初めての方には少し難しい作業だったかもしれませんが、みなさん楽しんでボタンづくりをしてくださいました!! ご協力いただきました大阪事業所の有志のみなさまありがとうございました。

## 楽しい作品が出来上がりました

なんとも素晴らしい企画の上に 楽しい作品が出来上がりました。ボタンを付け替えるだけで商品イメージもずいぶんと変わるものです。 これからも面白そうな企画を思いついたら是非自由研究で取り上げたいと思います。

原稿担当：石崎 加奈 / 池田早苗

制作指導：段林 恵美 / 岡山 智咲

自由研究協力者：日野 美津子 / 鈴木 昌子

井上 智美 / 工藤 小矢華

春原 菜々子 / 梶原 菜美

青木 麻衣

監修：竹中 直（チョコク）

